



山形県青年の家より隔月発行でお知らせしています

山青の風



2月号

発行日 令和7年2月3日
発行 山形県青年の家研修課
〒994-0032 天童市小路1-7-8
TEL 023-654-4545 FAX023-652-2007

山形の魅力を再発見！～地域をつくるリーダーセミナー～ 各高校のリーダーが集い内陸・庄内2会場で開催

12月8日（庄内会場：鶴岡市勤労者会館）と12月15日（内陸会場：山形県青年の家）に、令和6年度「地域をつくるリーダーセミナー」が開催されました。県内の高校計20校から75名にもおよぶ生徒や教職員の皆様にご参加いただきました。セミナーでは、フィールドワークやワークショップを通して、地域課題解決に向けた若者ならではのアイデア創出を目的としました。

初めに、山新観光株式会社インバウンド促進担当のリッツ・アレクサンダーさんとディーン・セーラさんから「青年リーダーからのメッセージ」として、外国人ならではの視点から見た「山形の魅力」についてお話をいただきました。参加者は、地元住民が見過ごしがちな山形の魅力を再発見し、地域活動への意識を高めた様子でした。その後、それぞれの会場近くの商店街を訪問し、フィールドワークを行いました。商店街の現状を目の当たりにし、地域が抱える課題を具体的にイメージすることができたようでした。午後は、尚絅学院大学の松田道雄先生にご指導いただき、「次はあなたが青年リーダー！地域の課題に何ができる！？学校の枠を超えたアイデア会議を開こう！」をテーマにワークショップを実施しました。初対面の人たちとの交流を通して、コミュニケーション能力や協調性を高め、特に「等話（とうわ）」の大切さを学びました。各グループとも短い時間の中で、地域が抱える課題に対して若者らしい視点でアイデアを出し合い、素晴らしいプレゼンテーションを行ってくれました。

今回のセミナーを通して、参加者の皆さんは地域への愛着を深め、リーダーとしての自覚を新たにしてくれたことと思います。この経験を活かし、地域を活性化し、未来を明るく照らしていってくれることを期待しています。ご参加ありがとうございました。



令和5年度「ボランティアの集い」作品 2・3月壁面飾り



青年の家のコト、ボランティアのコト…
もっと早く知っていればよかった(T_T)
そんな声にお応えして情報発信中!

LINEオープンチャット
「青年のイエ〜イ」
 絶対登録した方がいいよ(^^)



Q. 青年の家は「青少年が規律ある共同宿泊生活をとおして（中略）自主性と創造力豊かな社会人となることを願って」つくられた施設です。では、青年の家の宿泊定員は次のうちどれでしょう？

- ① 48名
 - ② 132名
 - ③ 214名
 - ④ 315名
- （答えは最後にあります!）

令和6年度最後の主催事業の報告です

「SDGs×地域文化」が行われました



1月26日(日)に24名が参加し、青年の家として今年度最後の主催事業が行われました。第1部では「山形一丸! 山形文化としてのモンテディオ山形」と題し、岡崎さん、高崎さんから歴史やSDGsへの取り組み、2025年の展望などを学び、考えました。第2部では「発祥地尾花沢の笠まわし」と題し、花笠踊りの発祥地・尾花沢の上町流と寺内流を学び、みんな楽しく踊りました。今年人口が100万人を割ってしまうという予想がされている山形県。持続可能な山形を考え、クロージングでは参加者皆さんから「持続可能な山形へのメッセージ」を書いたいただきました。大切なものを継承し、新しい分野を開拓する青少年が増えてほしい、そう強く感じています。



12・1月 ご利用ありがとうございました

【宿泊】

- ・利用団体なし

YボラビューローHP

【日帰り】

- ・1st.Rev.BC (バスケットボール)
- ・T3B (バスケットボール)
- ・HOOP is LIFE (バスケットボール)
- ・天童三中女子バスケットボール部
- ・金井ジュニアバスケットボールクラブ
- ・天Jソフトテニス
- ・TGBスポーツ少年団 (ソフトテニス)
- ・AT4 (ソフトテニス)
- ・F5C (ソフトテニス)
- ・SPT (ソフトテニス)
- ・Lacrima Jr (ソフトテニス)
- ・山形ジュニアソフトテニススポーツ少年団
- ・神町バドミントン愛好会
- ・大石バドミントン
- ・山形スマイルガールズ
- ・放課後等デイサービス事業所つぼみ
- ・放課後等デイサービス ハートテラス
- ・株式会社 山形ビルサービス
- ・天童市子ども会育成会連合会
- ・村山教育事務所「MYボランティアサークル交流会」
- ・地域をつくるリーダーセミナー
- ・SDGs×地域文化
- ・山形県生涯教育・学習振興課「青少年教育施設長会議」
- ・山形県青少年教育施設協議会所長会議



青年の家 SNS



レモネードあじまん販売決定!

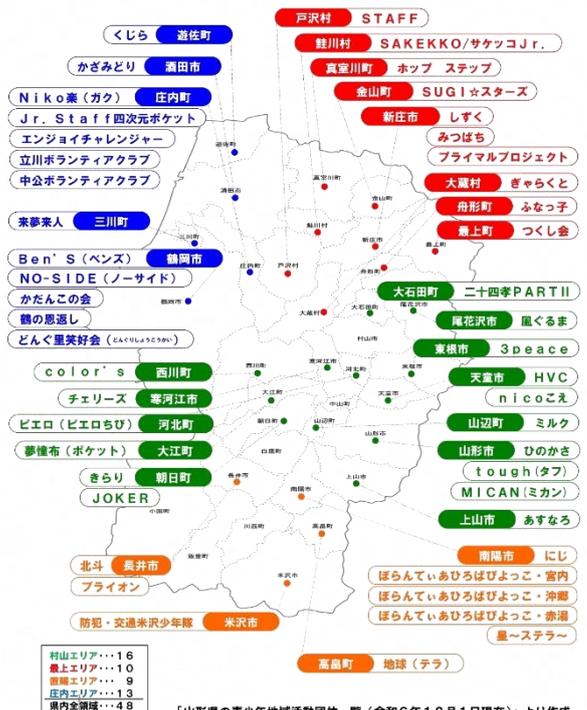
ボランティアサークル「nicoこえ」が実行委員を務めるプロジェクトが、なんと山形の冬のおやつ「あじまん」とコラボします!

その名も、「レモネードあじまん」。3月の土日限定あじまんとして販売され、売り上げの3%が小児がん支援金として寄付されます。これに先立ち、2月に秋田で先行販売となり、秋田での売り上げの3%は秋田大学医学部小児科に寄付されます。みなさん、ぜひご賞味あれ!

御礼 2年目となったこのプロジェクトも多くの皆様からご参画いただきました。ありがとうございました。おかげさまで「知ってもらうこと」「山形の小児がん患者に直接支援すること」「青少年の力で元気な山形を創ること」という3つの目的はしっかり果たせたと思います。「山形 Make Lemonade プロジェクトは2025年も発展的継続を行っていきます! 2/13に山大医学部小児科に届けます! ナント、約200万円です! 感謝!!」



山形県青少年地域活動団体 YY ボランティアサークル 2025



若き日よ 今年度の青年の家主催事業に参加していただいた人数は520人。出前講座では2051人と時間を共有できました。たくさん笑顔に出会えたことが何よりの喜びです! 青少年のみなさんのチカラは絶大です。山形のボランティアが、地域づくり活動が、もっともっと元気なものになっていけるよう、より多くの方が楽しく活動していけるよう、青年の家としても企画を充実させていきます! 学校での活動が地域活動へ移行する今、全国的に有名な山形の「YYボランティア」がまた脚光を浴びるものとワクワクしながら、社会教育の使命を再確認する日々です(石)

クイズの答え = ③214名です。研修が目的で5人以上であれば宿泊できます。高校生は1泊3食付いて、ナント、2,040円ですΣ(・o・;)